

【表紙】

【提出書類】 四半期報告書の訂正報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の4の7第4項

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成25年6月4日

【四半期会計期間】 第9期第3四半期(自平成23年10月1日至平成23年12月31日)

【会社名】 健康コーポレーション株式会社

【英訳名】 Kenkou Corporation, Inc.

【代表者の役職氏名】 代表取締役 瀬戸 健

【本店の所在の場所】 東京都新宿区北新宿二丁目21番1号

【電話番号】 (03)5337-1337

【事務連絡者氏名】 取締役 香西 哲雄

【最寄りの連絡場所】 東京都新宿区北新宿二丁目21番1号

【電話番号】 (03)5337-1337

【事務連絡者氏名】 取締役 香西 哲雄

【縦覧に供する場所】 証券会員制法人札幌証券取引所
(北海道札幌市中央区南一条西五丁目14番地の1)

1 【四半期報告書の訂正報告書の提出理由】

平成24年2月13日に提出いたしました第9期第3四半期(自平成23年10月1日至平成23年12月31日)四半期報告書の記載事項の一部に訂正すべき事項がありましたので、これを訂正するため四半期報告書の訂正報告書を提出するものであります。

2 【訂正事項】

第一部 企業情報

第1 企業の概況

1 主要な経営指標等の推移

第2 事業の状況

3 財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析

(2) 財政状態の分析

第4 経理の状況

1 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

3 【訂正箇所】

訂正箇所は_を付して表示しております。

第一部 【企業情報】

第1 【企業の概況】

1 【主要な経営指標等の推移】

(訂正前)

回次		第8期 第3四半期 連結累計期間	第9期 第3四半期 連結累計期間	第8期
会計期間		自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日	自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日	自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日
売上高	(千円)	10,318,938	10,014,214	13,574,381
経常利益	(千円)	905,612	302,505	1,140,314
四半期(当期)純利益	(千円)	427,320	97,062	627,645
四半期包括利益又は包括利益	(千円)	435,505	97,488	639,804
純資産額	(千円)	<u>1,459,465</u>	<u>1,712,224</u>	<u>1,663,764</u>
総資産額	(千円)	7,777,374	8,208,010	7,624,978
1株当たり 四半期(当期)純利益金額	(円)	1,385.75	314.53	2,035.02
潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益金額	(円)	1,385.15		2,034.36
自己資本比率	(%)	<u>18.0</u>	<u>20.1</u>	<u>21.0</u>

(略)

(訂正後)

回次		第8期 第3四半期 連結累計期間	第9期 第3四半期 連結累計期間	第8期
会計期間		自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日	自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日	自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日
売上高	(千円)	10,318,938	10,014,214	13,574,381
経常利益	(千円)	905,612	302,505	1,140,314
四半期(当期)純利益	(千円)	427,320	97,062	627,645
四半期包括利益又は包括利益	(千円)	435,505	97,488	639,804
純資産額	(千円)	<u>1,229,855</u>	<u>1,482,613</u>	<u>1,434,154</u>
総資産額	(千円)	7,777,374	8,208,010	7,624,978
1株当たり 四半期(当期)純利益金額	(円)	1,385.75	314.53	2,035.02
潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益金額	(円)	1,385.15		2,034.36
自己資本比率	(%)	<u>15.0</u>	<u>17.3</u>	<u>18.0</u>

(略)

第2 【事業の状況】

3 【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

(2) 財政状態の分析

(訂正前)

(略)

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて15.9%増加し、3,828百万円となりました。これは主として、1年内返済予定の長期借入金が408百万円増加したことによるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて0.4%増加し、2,667百万円となりました。

この結果、総負債は、前連結会計年度末に比べて9.0%増加し、6,495百万円となりました。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べて2.9%増加し、1,712百万円となりました。これは主として、利益剰余金が48百万円増加したことによるものであります。

(訂正後)

(略)

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて14.8%増加し、4,057百万円となりました。これは主として、1年内返済予定の長期借入金が増加したことによるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて0.4%増加し、2,667百万円となりました。

この結果、総負債は、前連結会計年度末に比べて8.6%増加し、6,725百万円となりました。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べて3.4%増加し、1,482百万円となりました。これは主として、利益剰余金が48百万円増加したことによるものであります。

第4 【経理の状況】

1 【四半期連結財務諸表】 (1) 【四半期連結貸借対照表】 (訂正前)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,284,462	2,139,379
受取手形及び売掛金	862,816	1,941,640
商品及び製品	1,007,340	903,836
仕掛品	4,525	3,605
原材料及び貯蔵品	363,334	277,449
未収還付法人税等	154,211	56,361
その他	258,093	344,991
貸倒引当金	17,862	231,815
流動資産合計	4,916,922	5,435,448
固定資産		
有形固定資産		
土地	1,007,144	1,007,114
その他(純額)	737,217	649,325
有形固定資産合計	1,744,362	1,656,439
無形固定資産		
のれん	694,133	865,879
その他	40,644	36,143
無形固定資産合計	734,778	902,023
投資その他の資産		
投資有価証券	21,421	21,720
投資不動産	142,723	-
その他	74,780	203,558
貸倒引当金	10,011	11,180
投資その他の資産合計	228,914	214,098
固定資産合計	2,708,055	2,772,562
資産合計	7,624,978	8,208,010

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	396,939	1,434,786
未払金	552,402	664,942
短期借入金	792,285	846,057
1年内返済予定の長期借入金	925,348	1,334,266
未払法人税等	307,067	48,372
賞与引当金	49,386	38,015
返品調整引当金	33,667	31,665
その他	246,600	430,111
流動負債合計	3,303,697	3,828,217
固定負債		
社債	116,600	185,900
長期借入金	2,297,019	2,214,989
役員退職慰労引当金	27,954	35,360
退職給付引当金	167,055	156,090
その他	48,887	75,228
固定負債合計	2,657,516	2,667,569
負債合計	5,961,213	6,495,786
純資産の部		
株主資本		
資本金	141,578	141,578
資本剰余金	147,672	147,672
利益剰余金	1,310,917	1,358,950
株主資本合計	1,600,168	1,648,201
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	855	855
その他の包括利益累計額合計	855	855
少数株主持分	64,451	64,877
純資産合計	1,663,764	1,712,224
負債純資産合計	7,624,978	8,208,010

(訂正後)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,284,462	2,139,379
受取手形及び売掛金	862,816	1,941,640
商品及び製品	1,007,340	903,836
仕掛品	4,525	3,605
原材料及び貯蔵品	363,334	277,449
未収還付法人税等	154,211	56,361
その他	258,093	344,991
貸倒引当金	17,862	231,815
流動資産合計	4,916,922	5,435,448
固定資産		
有形固定資産		
土地	1,007,144	1,007,114
その他(純額)	737,217	649,325
有形固定資産合計	1,744,362	1,656,439
無形固定資産		
のれん	694,133	865,879
その他	40,644	36,143
無形固定資産合計	734,778	902,023
投資その他の資産		
投資有価証券	21,421	21,720
投資不動産	142,723	-
その他	74,780	203,558
貸倒引当金	10,011	11,180
投資その他の資産合計	228,914	214,098
固定資産合計	2,708,055	2,772,562
資産合計	7,624,978	8,208,010

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	396,939	1,434,786
未払金	552,402	664,942
短期借入金	792,285	846,057
1年内返済予定の長期借入金	925,348	1,334,266
未払法人税等	536,678	277,983
賞与引当金	49,386	38,015
返品調整引当金	33,667	31,665
その他	246,600	430,111
流動負債合計	<u>3,533,307</u>	<u>4,057,828</u>
固定負債		
社債	116,600	185,900
長期借入金	2,297,019	2,214,989
役員退職慰労引当金	27,954	35,360
退職給付引当金	167,055	156,090
その他	48,887	75,228
固定負債合計	<u>2,657,516</u>	<u>2,667,569</u>
負債合計	<u>6,190,824</u>	<u>6,725,397</u>
純資産の部		
株主資本		
資本金	141,578	141,578
資本剰余金	147,672	147,672
利益剰余金	<u>1,081,307</u>	<u>1,129,340</u>
株主資本合計	<u>1,370,557</u>	<u>1,418,591</u>
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	855	855
その他の包括利益累計額合計	855	855
少数株主持分	64,451	64,877
純資産合計	<u>1,434,154</u>	<u>1,482,613</u>
負債純資産合計	<u>7,624,978</u>	<u>8,208,010</u>

独立監査人の四半期レビュー報告書

平成25年 5月30日

健康コーポレーション株式会社
取締役会 御中

東 邦 監 査 法 人

指定社員 公認会計士 矢 崎 英 城
業務執行社員

指定社員 公認会計士 神 戸 宏 明
業務執行社員

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている健康ホールディングス株式会社の平成23年4月1日から平成24年3月31日までの連結会計年度の第3四半期連結会計期間(平成23年10月1日から平成23年12月31日まで)及び第3四半期連結累計期間(平成23年4月1日から平成23年12月31日まで)に係る訂正報告書の四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書及び注記について四半期レビューを行った。

四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、健康ホールディングス株式会社及び連結子会社の平成23年12月31日現在の財政状態及び同日をもって終了する第3四半期連結累計期間の経営成績を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

その他の事項

四半期報告書の訂正報告書の提出理由に記載されているとおり、会社は、四半期連結財務諸表を訂正している。なお、当監査法人は、訂正前の四半期連結財務諸表に対して平成24年2月13日に四半期レビュー報告書を提出した。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

-
- (注) 1. 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社(四半期報告書提出会社)が別途保管しております。
2. 四半期連結財務諸表の範囲にはXBRLデータ自体は含まれていません。